

地区医師会・区市町村在宅療養担当者連絡会の開催について

資料 8

目的

- 在宅療養について、先進的取組事例の紹介等により各区市町村の地域の実情に応じた主体的な取組を推進するための支援を行う。
- 在宅療養の推進について、区市町村と地区医師会の在宅療養担当者間において相互理解を一層深めるとともに、在宅療養の取組に関する情報共有を行う。

内容

日時	平成28年7月7日（木曜日） 午後2時～午後5時	平成29年1月19日（木曜日） 午後1時30分～午後4時30分
企画運営	公益社団法人東京都医師会	都
内容	<p>一 地域における先進的取組事例の報告</p> <p>1) 在宅医等相互支援体制構築事業（24時間診療体制確保事業） 在宅療養推進基盤整備事業（多職種ネットワーク構築事業）</p> <p>「在宅療養に係る多職種研修会グループワークへの多職種連携ネットワークの応用 —ICT (Information and communication technology) 応用拡大の実験的検討—」 渋谷区医師会 内藤 淳 氏</p> <p>2) 在宅療養研修事業（在宅療養地域リーダー研修） 「葛飾区医師会における地域リーダー研修と多職種連携の取組み」 葛飾区医師会 大山 高令 氏</p> <p>二 東京都の事業説明</p> <p>1) 地域医療構想を踏まえた都の在宅療養の取組について 東京都福祉保健局医療政策部地域医療担当課長 久村 信昌</p> <p>2) 健康安全部薬務課で行っている取組について 東京都福祉保健局健康安全部薬務課 課長代理（事業連携担当）阿部 朋広</p> <p>三 平成28年度 在宅医療に関する診療報酬体系について 東京都国民健康保険団体連合会審査第1部審査事務共助指導課 専門上席主任 飯高 嘉代子 氏</p> <p>四 在宅医療における課題と解決策～在宅医の視点から～ 東京都医師会地域福祉委員会委員 西田 伸一 氏</p>	<p>一 東京都の事業説明等</p> <p>1) 平成29年度在宅療養の推進に向けた都の取組 平成30年度以降の都の在宅療養に関する取組の方向性について 在宅医療・介護連携推進事業の取組状況の調査結果について 東京都福祉保健局医療政策部地域医療担当課長 久村 信昌</p> <p>2) 摂食嚥下研修会について 東京都福祉保健局医療政策部歯科担当課長 白井 淳子</p> <p>二 講義 「多職種連携ICTシステムに関する個人情報の取扱い等について」 株式会社メディヴァ コンサルティング事業部 医師兼コンサルタント 澤井 潤 氏</p> <p>三 区市町村の取組事例発表</p> <p>「武蔵野市における医療介護連携の取り組み」 武蔵野市健康福祉部地域支援課 副参事兼在宅医療・介護連携担当係長事務取扱 勝又 玲子 氏</p> <p>四 東京都医師会より事業説明等</p> <p>「在宅療養推進基盤整備事業（多職種連携連絡会・多職種ネットワーク構築事業） の実施状況等について」 公益社団法人東京都医師会理事 平川 博之 氏</p>
参加者※	211名（48区市町村：86名、52地区医師会：86名、その他：39名）	201名（49区市町村：88名、50地区医師会：79名、その他：34名）

※「地区医師会数」について、大学医師会も含む。
※「その他」について、東京都・東京都医師会・関係団体等